

【学籍番号が2022、2023で始まる学生/今年2年次編入の編入生/交換留学生学生】用

日本語能力がN1の学生が履修^{りしゅう}できる日本語科目

N1レベルは次の科目を取ることができます。履修できる科目は学部によって違うので、自分が所属している学部の資料を確認してください。

【注意】

- ・授業内容をよく確認して、自分の日本語のレベルに合った授業を履修するようにしてください。
- ・詳しい授業内容はウェブでも確認することができます。アドバイザーの先生ともよく相談してください。
- ・自分の学部の授業については、学生便覧を見てください。必要な日本語科目の単位数がよく分からないは、アドバイザーの先生に質問してください。
- ・日本語の授業の履修登録の方法は、所属学部から説明をよく聞いてください。
- ・週2回の科目は、必ず週2回出席する必要があります。週1回だけ出席しても単位をとることはできません。

【F1 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100410603	日本語I	2	高柳真理	月1限、水1限
<p>この授業では、様々なトピックについて学部につなげるための日本語力を養います。内容を読む・書く・聞く・話すの4技能を通して学び、文法・読解・聴解・文字・語彙などをバランスよく総合的に学んでいきます。そして、実際に使えるようにするために自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりできるようにします。最後は協働で発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
100411002	日本語アカデミック・ライティング	2	高木美嘉	水2限、金2限
<p>この授業では、アカデミックなライティング力を養うための授業を行います。学部の課題レポートが提出できるようにレポートの書き方、小論文の書き方など、テーマに合わせて書く練習をします。書く前には、トピックについて読んだり、話しあったりしながら、理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように書くか学びます。また、読む資料は教員から与えられたものだけでなく、学習者が能動的に資料を自ら調べて整理し、多角的に捉え、自分の言葉で完結に述べたり議論した上で、書く作業を行います。また、資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
100410803	統合日本語I	2	佐藤明子	水1限、金1限
<p>この授業では、内容言語統合型学習 (CLIL)の4つのC (内容、言語知識・言語使用、思考、協学)の方法を用います。オーセンティックな教材を用いて、学習者は能動的に授業に参加し、協働学習を通じて、発話力や表現力を養います。内容と言語を学び、それらを自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりできるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深め、思考力を養います。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
1004111204	社会と文化の日本語A	2	渡邊美和子	月1限、木2限
<p>主に地域文化・社会を題材に内容を学び、その学びを通して言語知識を身につけます。内容を通してコミュニケーション力を養い、学習者同士が一緒に学び合いながら、言語力を養います。主に地域 (千葉周辺) の地理や歴史を題材に内容を学び、その学びを通して言語知識を身につけます。言語知識を実際に使えるように自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
100046701	日本語III	2	小塚操	水1限、金1限
<p>この授業は、日本語の運用能力が上級程度の日本語力を有する学生を対象に開講されるクラスです。「日本語II」に引き続き、様々なトピックについて日本語で学びます。学部につなげるための日本語力を養います。読む・聞く・書く・話すの4技能を通して、文法・読解・聴解・文字・語彙などをバランスよく総合的に学んでいきます。学んだ言語知識が実際に使えるようにするために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、ペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めたり、思考力を養います。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				

180295403	専門日本語（ホテル・観光）	2	齋藤貢	水1限、金1限
<p>学部と社会につなげる学び: 観光学部の学生を推奨。将来、接客業につきたいと考える人などに役に立つ科目。この授業では、ホテル・観光業における接客コミュニケーションやマナー、非言語行動を学ぶ。特に客への対応場面におけるコミュニケーションを学ぶ。また、学習者が能動的に観光に関する情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりしていく中で専門語彙・日本語表現・文法を身につけていく。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要。 「旧カリ: オンデマンド」。</p>				
180292202	キャリア日本語（進学）	2	塩出浩和	火2限、木2限
<p>この授業は、論文の書き方と大学院進学準備のための科目です。大学院進学のための必要なスキルと論文の書き方を主に学びます。具体的には、大学院の探し方、大学院の分析、資料の取り寄せ方、志望動機の書き方などを学びます。この授業では、読む・話す・書く・聞くの4技能をバランスよく学びます。専門については、学習者が自ら資料を探し、発表し、学部で身につけておかなければならない自分の専門について、語れる、発表できる、論じられる内容の知識を身につけます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				

【F2 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100410703	日本語II	2	羽鳥美有紀	火1限、木1限
<p>この授業では、「日本語I」に引き続き、様々なトピックについて日本語で学びます。学部につながるための日本語力を養います。読む・聞く・書く・話すの4技能を通して学び、文法・読解・聴解・文字・語彙などをバランスよく総合的に学んでいきます。学んだ言語知識が実際に使えるようにするために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、ペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めたり、思考力を養います。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
100411103	日本語アカデミック・スピーキング	2	高木美嘉	水2限、金2限
<p>この授業では、アカデミックなスピーキング力を養うための授業を行います。学部の課題のうちプレゼンテーションができるようになるために発表の仕方やまとめ方を学びます。まず、トピックについて情報を集め、協働で読んだり話したりして理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように発表するか学びます。また、発表の根拠となる資料は教員から与えられたものだけでなく、学習者が能動的に情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、プレゼンテーションします。また、資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
1004111303	社会と文化の日本語B	2	渡邊美和子	月1限、木2限
<p>この授業では、映像作品などを見たりしてペアワークやグループワークで理解を深めていきます。映像作品などでは、セリフの書き取りをした上で実際に話してみるなどの活動を通して、日本文化を理解していきます。漫画作品やなどは、能動的に自ら調べてまとめ、自分の言葉でストーリーを描写したり、作品について議論したりして作品に関するレポートをまとめます。科学技術に関する情報についても同様に自分の言葉で語れる力を養います。学んだ内容を通して日本語表現・文法・語彙を学びます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
100353701	統合日本語III	2	小塚操	水2限、金2限
<p>この授業は、日本語の運用能力が上級程度の日本語力を有する学生を対象に開講されるクラスです。学習者は、様々なトピックについて日本語で学びます。SDGsや日本文化などオーセンティックな言語素材を通して読む・聞く・書く・話すの4技能を通して学び、学んだ言語知識が実際に使えるようになるために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。</p>				
180295603	専門日本語（文学・評論）	2	尾本康裕	月2限、水2限
<p>学部と社会につながる学び: 国際文化学科の学生を推奨。</p> <p>この授業では、日本文学を含む現代文章が読めて語れる学びにつながる科目である。日本文学や現代文章を読む活動を通して日本人の価値観・思考、日本事情、そして日本文化について理解し、ペアワーク・グループワークで語りあい、自分の考えを述べたり、議論したりできるようになることを目的としている。読む内容を通して日本語表現・文法・語彙を学び、発話力・表現力を身につける。最後には学習者が能動的に情報を自ら調べて整理し、作品に関するレポートをまとめる。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要。</p>				

100058502	ビジネス日本語I	2	木下泰利	火2限、木2限
<p>この授業では、ビジネスマナーの基本、敬意表現と依頼・謝罪・断りなどの機能表現などを学びます。そして、ビジネス場面から会話文やマナーを学びます。そして、日本の企業文化などは、ケーススタディを読んだりディスカッションしたりし、理解を深め、ビジネス場面における発話力や表現力を養います。ビジネスに関する語彙や前置き表現なども合わせて学びます。また、ビジネス文書の読み方・書き方なども含め、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく学んでいきます。授業外では、毎回、4時間以上の課題と復習が必要です。</p>				
100058602	ビジネス日本語II	2	羽鳥美由紀	水2限、金2限
<p>この授業では、ビジネスマナーの基本、敬意表現と依頼・謝罪・断りなどの機能表現などを学びます。そして、ビジネス場面から会話文やマナーを学びます。そして、日本の企業文化などは、ケーススタディを読んだりディスカッションしたりし、理解を深め、ビジネス場面における発話力や表現力を養います。ビジネスに関する語彙や前置き表現なども合わせて学びます。また、ビジネス文書の読み方・書き方なども含め、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく学んでいきます。授業外では、毎回、4時間以上の課題と復習が必要です。</p>				